



平成 31年 2月 1日

あなたが支える市民活動応援事業 補助金交付申請書

大分市長 佐藤 樹一郎 殿

団体名 寒田ボランティア
代表者名 白坂 正子
所在地 大分市寒田わかば台6の3
電話 097-567-3491



あなたが支える市民活動応援事業補助金交付要綱第5条の規定により、次のとおり申請します。

記

1. 事業名 老人福祉施設等傾聴ボランティア

2. 事業の概要 特別養護老人施設等の入所者を応援する傾聴ボランティアを行う。
同時に車椅子のまま出来る風船パレーなどの軽運動、及び童謡、唱歌の合唱を取り入れたりして、傾聴の幅を広げている。また入所者のドライブ等 大人数外出時に、歩行支援、対話の要請があり、対応して喜ばれている。

3. 事業費 96,000 円

4. 交付申請額 73,000 円

5. 概算交付 概算交付を希望する。
概算交付を希望しない。

※注意 概算交付を受けるには、過去に当該事業で補助を受けた実績が必要です。

6. 添付書類 (1) 団体調書(様式1-1、1-2)
(2) 事業計画書(様式2)
(3) 収支予算書(様式3)
(4) 団体要件・事業要件確認シート(様式4)
(5) 誓約書(様式5)
(6) 活動目標設定書(様式6)
(7) 規約、会則、定款等の写し
(8) その他市長が必要と認める書類

(i. 本制度に関する予算については、3月の第1回定例会での予算可決をもって決定されます)
(ii. この内容は、大分市ホームページ等で公表いたします。)

団 体 調 書

1 団体の概要

団 体 名	(ふりがな) そうだぼらんていあ 寒田ボランティア			
事 務 所 の 所 在 地	〒 870-1127 大分市寒田わかば台6の3			
	電話	097-567-3491	FAX	097-567-3491
代 表 者 氏 名	(ふりがな) しらさか まさこ 白坂 正子		団体構 成員数	16 人
連絡責任者 ※ この申請につい て問い合わせをし たときに対応でき る方	(氏名)	[REDACTED]		携 帯
	(住所)	[REDACTED]		FAX
	(電話)	[REDACTED]		E-mail
活動の分野 ※別表参照	主分野 (1つ)	1	その他の 分野	
設立年月日	平成8年4月		会報等の発行	有 (年12 回発行)
ホームページ	寒田ボランティア		E-mail	
主な活動地域	植田			
団体の活動目的 ※ 団体の活動 目的を簡潔明 瞭に記入して ください。	お年寄りから子供まで安心して暮らせる、明るく住みやすい地域社会作りを目指し、福祉の向上や環境整備などのボランティア活動を積極的に行うことを目的とする。			
これまでの 主な活動実績	年度	事業名	実施回数	参加者数
	26	老人福祉施設傾聴ボランティア	77回	543名
	27	老人福祉施設傾聴ボランティア	133回	667名
	28	老人福祉施設傾聴ボランティア	122回	583名
	29	老人福祉施設傾聴ボランティア	133回	562名
				回
これまでに補助 や委託を受けた 実績	年度	補助(委託)元	補助事業名	金額
	27	大分市	1%応援事業	75,000円
	28	大分市	1%応援事業	96,000円
	29	大分市	1%応援事業	73,000円
	(例) 30	大分市	1%応援事業	300,000円

2 活動計画書

事業の実施に関する事項

(1) 公益的活動に係る事業

1%応援
事業補助
対象事業
を記載

事業名	事業内容	実施予定 日 時	実施予定 場 所	受益対象者の 予定人数 (延べ)	実施 予定回数 (延べ)	予 算 額 (千円)
老人福祉施設等 傾聴ボランティア	特別老人施設傾聴 (軽運動、歌合唱) 老人施設での傾聴 (話し相手)	毎月 2 回 隔週で 傾聴	そうだ藤森 さんさん 桃花苑	800人 400人 70人	24回 24回 18回	96
各種支援ボラン ティア活動	老人施設、公共施 設への諸支援	随時	そうだ藤森 天領ガーデン 桃花苑	700人	48回	20
その他ボランテ ィア活動	美化運動、花植 え、手入れ 子供見守り、餅つ き等	随時	寒田校区内	算定不可	2回	10
小計					116 (a)	126 (c)

(2) その他の活動に係る事業

事業名	事業内容	実施予定 日 時	実施予定 場 所	受益対象者 の予定人数 (延べ)	実施 予定回数 (延べ)	予算額 (千円)
小計					(b)	(d)

合計	(a)+(b) 116	(c)+(d) 126
----	----------------	----------------

カテゴリーごとの公益的活動の割合 ※ 小数点以下は四捨五入してください。	(a)/(a)+(b) 100%(A)	(c)/(c)+(d) 100%(B)
全活動に占める公益的活動の割合 {(A) + (B)} ÷ 2 × 100 ※ 小数点以下は四捨五入してください。	100%	

事業計画書

事業の名称	老人福祉施設等傾聴ボランティア	
事業内容	主な対象者	老人福祉施設入居者・通所者（デイサービス）
	内容	① 傾聴を主とした会話・・・心を開く会話（傾聴） ② ゴム風船バレー等による軽運動・・・疲れないう程度1時間以内 ③ 童謡、懐メロの合唱・・・30曲以内1時間程度。歌本を見る人、見ない人皆大声で歌い昔を懐かしんでいる模様。
事業スケジュール ※別紙添付可	時期（月） 年間を通じて毎月実施 4月 11月 1月	内容 ① 年間を通じ定期的実施するもの 月2回 そうだ藤の森傾聴 月2～3回 施設さんさん傾聴 ② 不定期で実施するもの 桃花苑傾聴（外出支援） 春花見（月～土6日間） 紅葉狩（月～土6日間） 初詣（月～土6日間） ③ 地域と一帯となつての夏祭り協力 天領ガーデン主催 藤の森主催 各々に協力参加
広報計画・方法	※ 広く市民の参加を呼びかけるための具体的な広報計画等を記載してください。 広報誌「ボランティアだより」を毎月発行 インターネットのホームページにより（検索：寒田ボランティア）広報している。	
新規事業、継続事業の別	※ 申請事業について、該当する□にチェックしてください。 <input type="checkbox"/> ① 1%応援事業の交付申請をするのは初めてである。 <input checked="" type="checkbox"/> ② 以前に1%応援事業の交付申請をしたことがある。	
見込まれる効果 ※ 地域にどのような効果をもたらすのか、また市民福祉の向上にどのようにつながるのか、簡潔明瞭に記入してください。	お年寄りの話を聞いてあげることで、心に安らぎを与えてあげられているようで、笑顔が生まれてくる。バレー等の軽運動では、笑いが多く、効果として腕の上げ下ろしが良くなり介護に役立っているとの報告が上がっている。歌の方ではリーダーの歌声に合わせて大きな声を出しており、また歌本を見ているので読む力もついている。また歌詞も自然に思い出して声に出しているようで、ぼけ防止に役立っていると考えている。 傾聴活動は非常災害避難所入居者にも、役立ち心が安らぐことを考え、傾聴活動として、社会福祉協議会の災害ボランティア制度に、ボランティア団体登録した。	

収支予算書

事業の名称： 老人福祉施設等傾聴ボランティア

1 【収 入】 (単位：円)

項 目	金 額	説 明 (積算等)
補助金収入	73,000円	あなたが支える市民活動応援事業
会費収入	23,000円	
事業収入		
寄附金収入		
その他		
合 計	96,000円	

2 【支 出】 (単位：円)

項 目	金 額	説 明 (積算等)
報償費		
旅費	88,000円	藤の森 17km×6人×24回×15円≒36,000円 桃花苑 19km×4人×18回×15円≒20,000円 さんさん 21km×4人×26回×15円≒32,000円 ※距離は往復 金額は1,000円未満切り捨て
消耗品費	8,000円	歌本制作補修
燃料費		
食糧費		
印刷製本費		
通信運搬費		
広告料		
保険料		
手数料・委託 費		
使用料・賃借 料		
原材料費		
備品購入費		
合 計	96,000円	